

2024年11月26日

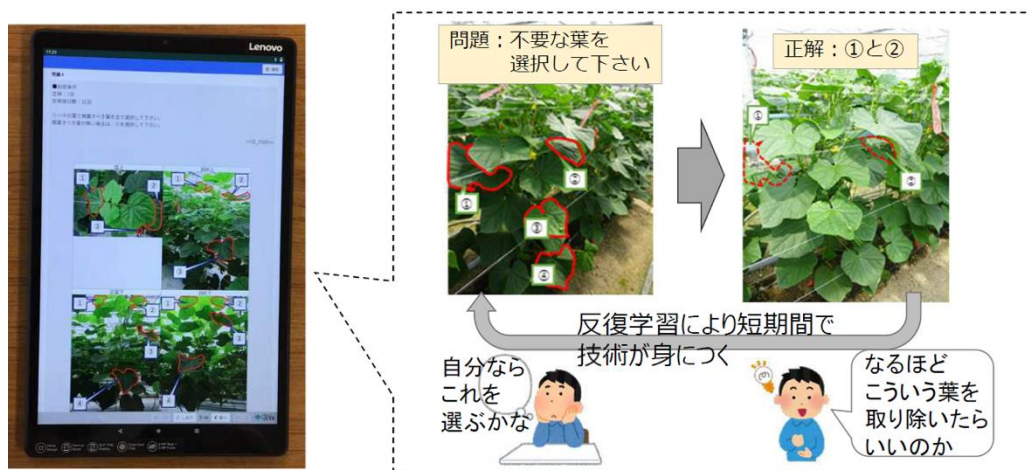
報道関係者各位

慶應義塾大学 SFC 研究所

慶應義塾大学 SFC 研究所×佐賀県による 「キュウリの匠の技学習システム」が デジタル・ソリューション・アワード大賞を受賞

慶應義塾大学 SFC 研究所（神奈川県藤沢市、所長：飯盛義徳）が佐賀県（県知事：山口祥義）からの受託研究において構築した「キュウリの匠の技学習システム」に関する取組成果が、全国知事会による「令和6年度 デジタル・ソリューション・アワード大賞」（デジタル部門）を受賞しました。

本取組は、佐賀県の「さが園芸 888 運動」の一環として、全国トップレベルの収量を誇る施設キュウリ農家の「匠の技術」に IoT を活用して「見える化（デジタル化）」しました。そのデータを基に匠の技術を短期間で習得できるシステムを構築し、産地の維持拡大を図ることを目指して、武雄市に立地する JA さがきゅうりトレーニングファームを実証フィールドとして取組を実施しました。



「キュウリの匠の技学習システム」と学習コンテンツ

詳細は、全国知事会の「先進政策バンク詳細ページ」をご覧ください。

タイトル：農業×デジタル 匠（熟練農家）の技術を次世代へ！

<https://www.nga.gr.jp/bank/details/16443/>

※慶應義塾大学環境情報学部 神成淳司研究室では、AI 農業（Agri-Infoscience）の取組を進めてきました。AI 農業とは、「暗黙知」となっている熟練農家の優れた農業技術・ノウハウを「状態把握」「判断」「作業」の3段階に分け、「状態把握」「判断」を早期に学ぶために ICT 技術を活用して「形式知化」することで、他の農業者や新規参入者に短期間で継承するための取組です。

※本プレスリリースは、新聞各社社会部等に配信しております。

【本件についてのお問合せ先】

慶應義塾大学環境情報学部 神成淳司研究室

E-mail: kaminari-core@sfc.keio.ac.jp

【配信元】

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当

E-mail: kri-pr@sfc.keio.ac.jp